
IFRS適用による 日本基準との差異について

2017年4月

—注意事項—

本資料の記述には、当社の将来の業績等に関する見通しが含まれていますが、これらは現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいています。実際の業績等は、経済の動向、当社を取り巻く事業環境等の様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おさください。

2017年度 HD 定量計画 日本基準との差異について①

		日本基準		IFRS		
		2016年度 実績	(A) (ご参考) 2017年度 計画		(B) 2017年度 計画	(B)-(A)
P/L 単位:億円	営業総収入	8,949	13,483	営業収益	12,373	▲1,110
	営業利益(日本基準)	560	582	営業利益(IFRS)	412	▲170
	親会社株主帰属利益	190	195	親会社所有者帰属利益	240	45
				(ご参考) 事業利益	625	

- ・2017年2月期有価証券報告書から、国際財務報告基準（IFRS）を任意適用予定
- ・「営業収益」は、日本基準の「営業総収入」から代理人取引を控除した金額を表示
- ・「営業利益」は営業総利益から販売費及び一般管理費、持分法投資損益、その他収益及び費用を加減算した金額を表示（日本基準の営業利益とは異なります）
- ・「事業利益」は、営業収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した、日本基準における営業利益に相当する参考数値です。

2017年度 HD 定量計画 日本基準との差異について②

2017年度計画		単位：億円	
日本基準表示	IFRS表示	差異 (利益影響)	IFRS修正内容 [金額]
営業総収入	営業収益	▲ 1,110	在庫リスクの無い商品の売上高及び売上原価を相殺 (CVS) チケット・カード・サービス商材 (直営店分) (GMS) 消化仕入として販売している惣菜等
売上原価	売上原価	1,110	
営業総利益	営業総利益	0	
販売費及び一般管理費	販売費及び一般管理費	43	(CVS) 統合のれんの償却を停止 [40] その他 (統合以外のれん償却停止等) [3] 持分法投資損益、その他収益/費用を営業項目として加算
	(IFRS上の営業費用項目)	▲ 213	
営業利益 (日本基準)	営業利益 (IFRS)	▲ 170	
営業外収益/費用	金融収益/費用	213	
特別利益/損失			
税引前当期純利益	税引前利益	43	
法人税等	法人所得税費用	2	販管費での変動額に係る影響額
親会社株主帰属利益	親会社所有者帰属利益	45	

【事業利益】 ※「決算参考資料」記載

営業利益 (日本基準)	事業利益	43	※ 営業総利益から販管費を控除したもの (販管費での増減分が反映される)
-------------	------	----	---